

# 平成24年度第5回弘前市まちづくり1%システム審査委員会 会議録概要

日 時：平成24年12月3日（月）

午後6時～午後8時

場 所：市役所新館4階 第1会議室

出席者：審査委員 檜楨委員長、島委員、阿部委員、小山委員、前田委員、長内委員、  
小林委員、田中委員 ※7名欠席  
市民との協働推進課 佐々木課長、齋藤補佐、堀川係長、葛西主事、佐藤主事、  
阿保主事

## 1 平成25年度の制度内容について

### ① スケジュールについて

#### 【事務局説明】

- ・平成25年度の募集は、平成24年度と同様に年3回の募集とする。
- ・申請期間の前半に、集中相談期間を設けることとし、平日の日中に相談することが難しい申請団体については、希望する時間を調整し、相談受付をしたい。
- ・平成24年度に実施した事業の成果発表会を平成25年5月に開催したい。

#### 【主な意見】

- ・集中相談期間の意図がわからない。1次募集時に集中相談期間を設けることが効果的なのか、相談期間の設定期間が妥当なのか疑問が残る。
- ・1%システムという仕組みを市民に伝えていくことは大事である。集中相談期間は、その手段の一つなのではないか。
- ・募集期間の前半に集中相談期間を設けることで、複雑で多くの調整を要する事業であっても、審査会に向けて整理しながら申請受付することができるのではないかと。

### ② 申請ガイドブック・審査会運営マニュアルについて

#### 【事務局説明】

- ・以前は「募集要項」として作成していたものを「申請ガイドブック」と名称を変更した。
- ・経費については、11月21日に開催された制度見直し等検討委員会において説明した「対象経費・対象外経費の整理」で事務局が説明した内容通り変更する。講師謝礼について一定の上限額を設定すべきという意見があったが、これまでの採択事例を参考にすると、一概に上限額を設定することは難しい。委員の皆様から再度意見をいただきたい。
- ・補助申請額が20万円以下の事業について、公開プレゼンテーションへの参加を任意とし、公開審査はこれまで通り実施する。

#### 【主な意見】

- ・平成24年度に変更した事業や、中止した事業があった。その取扱いについて細かく記載していく必要があるのではないかと。

・変更や中止については、事業の内容によって異なるため、今後も事業に応じて議論を重ねていくしかない。